

# 神樹の会会報

No. 24  
平成 3 年 7 月 20 日

発行所：神樹の会  
発行人：水野 整一

本部事務所（六甲作業所内）  
〒657 神戸市灘区備後町3丁目2番22号 ☎821-1533  
六甲作業所、東部デイサービス、東部生活訓練所  
〒657 神戸市灘区備後町3丁目2番22号 ☎821-1533  
明芳デイサービス  
〒654 神戸市須磨区大田町6丁目4-4 ☎735-8835  
垂水作業所  
〒655 神戸市垂水区星陵台4丁目4番45号 ☎782-9675  
福祉の店「いたやど」  
〒654 神戸市須磨区大黒町2丁目2-12 ☎733-2477

## 平成三年度総会 二十周年に新たな

牧野一夫 名誉会長  
を選出  
水野整一 新会長

会員総数 830名  
出席 89名  
委任状 565名  
計 654名

出発

神戸市民生局心身障害福祉室木村良一室長様をはじめ十数名のご来賓の方々をお迎えし、平成三年度の神樹の会総会が、去る六月九日に神戸市勤労会館に於いて行われました。本会において名誉会長、新会長が選出されました。平成二年度の報告並びに三年度の案もスムーズに審議され、会員による意見交換や問題提起がなされました。

運営を支える人々  
神戸市民生局心身障害福祉室  
室長 木村 良一

はじめまして。この四月から前清水心身障害福祉室長の後任として参りました木村でございます。早いものでもう三ヶ月が過ぎようとしています。神樹の会の皆様の活躍ぶりは間もなく、東

### 総会での意見交換で次ぎのことが話し合われました

- \* 作業所での一日あたりの賃金について。小規模作業所の運営の難しさなどのこと。
- \* 親の高齢化のため親の付添いが決められている作業所やデイサービスの通所が困難になってきていること。
- \* 親なき後のことが不安である。兄弟に親がするのと同じことを望むのは無理である。

部デイサービス、明芳デイサービス、星陵園の入所式、神樹の会総会などを通じて次第にわかってきました。同時にいろいろなボランティアや協力者が大勢応援されていることも知りました。このことは大変重要なことで、行政がいろいろと施設や事業を実施しようとしても運営を支える人々が不可欠であります。神樹の会のお母さん方のエネルギーに圧倒されないように、私も負けずに頑張りたいと思います。よろしく。

\* 卒業生から  
自らの力で生きる道を見つけたという願いから障害者だけで作業所開設への準備をしているという報告があり、今後親は理解のある仲間としてお願いしたいとの発言がありました。

\* 短時間ではありましたが、いろいろな意見や問題提起があり、神樹の会としてはこれからも障害者や親たちの意見・考えをますます反映しながら、よりよい活動を進めていきたいと全会員が願ひ、総会は閉じられました。

### 平成三年度重点目標

1. 会員相互の輪を強める
2. 身体障害児(者)の進路保障  
\* デイサービス事業の拡充・確保  
\* 療護施設の早期実現
3. パザー活動の発展と充実

### 新役員紹介

平成三年度の神樹の会役員が次のように決まりました。秋のパザーをはじめ諸活動には、役員の皆様を中心に会員同志心をあわせて取り組んでまいります。

顧問  
相談役

山田福松 原田由雄  
足立梅雄 池田 稔 長谷川幸彦  
増田龍昭 高内恒夫 安原 実  
岡本 茂 岡 実 浜本允美  
吉田耕二 望月秀雄 堀川静子

幹事

OB 牛村和子 室の園里子 佐伯幸子  
中元千鶴子 米沢登美子 中島悦子  
吉田信子 百道泰子 松川松巳  
望月秀雄 飯田和代 古崎菊子  
西山静代 山住慶子 藤田美那子  
下山吉子 北脇貞子 宮本節子  
原田恒美 浦上諄子  
丸山 公 松井義治  
吉岡益慧 保尾千緒 林 恵利子  
垂水 秋山和三 米田 達  
中野祀子 山内妙子 宮本恭子

名誉会長  
会長  
副会長  
会計  
監査  
書記

牧野一夫  
水野 整一  
谷 良子 宮脇テル子 池田恵子  
黒田素美子  
小野治子 水谷崇子 大橋敬子  
磯村登三子 小林公子  
石黒良康 椎野泰子 進元文枝  
塚本節子 肥塚一代 市場千明  
堀之内広美

事務局  
局長  
庶務

宮脇テル子  
森山チエ子 前川登美子

六甲作業所所長  
垂水作業所所長  
東部デイサービス  
明芳デイサービス  
星陵園デイサービス  
福祉の店いたやど  
東部生活訓練部部長  
出口恵美子

## 現場実習

垂水

愛生園…… 8  
星陵園…… 3  
明友DS… 5  
明芳DS… 14  
東部DS… 2  
六甲DS… 2  
延べ人数 34名

友生

ワークホーム  
明友…… 4  
友生園…… 3  
六甲作業所…… 9  
東部DS…… 14  
延べ人数 30名  
(DS=デイサービス)

六月、雨の多い中 友生、垂水両校の高等部三年生を中心とした実習が行われました。垂水では各所デイサービスへ、友生は授産も含めての実習で親子共ががんばりました。



平成三年度の神樹の会総会において会長に選任されました。  
私は今、元日の朝のように心引きしまる思いがしております。もとより浅学非才の私です。その任に非ずというのが正直な気持ちです。



### 継続は力なり

神樹の会会長 水野 整一

本年は、神樹の会創立二十周年にあたる年でもあります。市会、行政、学校、関係諸機関、団体の一層のご理解とご協力を得ながら精一杯頑張りたいと考えておりますので、どうぞよろしくごお願い申し上げます。

「継続は力である」事を思い、幸せにしたいという愛の心を持ち、明るい希望をいだきながら前向きな努力を重ねてゆきたいと思っております。  
ご承知のように、近年ノーマライゼーションが福祉の基本的理念としてとられ、社会福祉もより現実的に新しい方向へと動きだしています。

事務局  
局長  
庶務

宮脇テル子  
森山チエ子 前川登美子

六甲作業所所長  
垂水作業所所長  
東部デイサービス  
明芳デイサービス  
星陵園デイサービス  
福祉の店いたやど  
東部生活訓練部部長  
出口恵美子

九年前神樹の会長としてご尽力下さいました牧野一夫先生がこのたびの総会において名誉会長に選ばれました。先生は心から神樹の会を愛して下さり心血を注いで文字どおり東奔西走してこられました。数々の神樹の会の思い出や昨年金婚式を迎えられた奥様のことも交えてお話を伺いました。

## 名誉会長 牧野一夫先生に お聞きしました

・会長在任中の一番いい思い出から伺いたいと思います。  
A 重心父母の会と共同で社会福祉法人が認可され、ワークホーム明友が誕生したことです。それと市長より神戸市市民福祉功労賞を授与され神樹の会で祝ってもらったことです。  
・それでは一番苦勞されたことは？  
A やはり最初のデイサービスとして星陵園の開設を決断したことでしょうか。又、諸活動を進める中で会員同志の意見や思いを集約していくことにも心を配ってきました。

ナイヤガラを背に…S63年



日はずんばずんお世話

うにと：天気にはいつも心配させられますね。

### \*障害児教育について

・肢体不自由児の教育について親・教師に何か思われることをお聞かせ下さい。  
A 最愛の吾が子が障害をもっていることに對し、従容をし、その運命を受け入れられていくことに頭が下がります。  
・でも親はやはり近視眼的な気がしますがA 集団生活の中で吾が子中心の行動になるのは当然と思われませんがより広い心で他の子にも目を向けられればよいですね。  
・今年度はたくさん先生方がかわってこられました。  
A 教師の中には、まだまだ障害児や親の氣持を理解されることが少ない方もあり教師というレベルから接することが多い感じがします。

### \*会員同志の結束

・行政との連携も深めて  
A 益々強固な団体になりいつまでも継続することを望みます。そのために会員同志が先輩、後輩や同期ごとの区別なく一体となって活動することが大切です。  
・大きな力を生み出す原動力ですね。  
A 「燈々無尽」という言葉がありますが一人ひとりがよりよき後継者の育成にあり、みんなの燈火がより多く集まると

煌々と輝くようになりたいですね。  
目標としては地域毎に障害者が自由に参加できる地域福祉のグループがつくられることでしょうか。  
行政と更に連携を深め親は安心して障害児者を預ける施設（療護施設）などを作るように協力してゆきましよう。

### \*奥様にもお世話になって

・お忙しい中で内助の功ということがいわれますが奥様のご苦勞も大変だったかと思われませんか。  
A 素直に従順です。現在あさぎり婦人会の会長をつとめています。記憶力は良い方で特に夫の行動には敏感です。(笑)  
・奥様とのなれそめをお聞かせ下さい。  
A 新任教師として赴任したときに下宿をしておりました。そこに祖母に育てられていた娘がいます。本人と祖母との強い願いにより結婚いたしました。

お二人とも健康に留意され末長くお幸せに。  
お忙しい中をどうもありがとうございます。さいます。

## このゆびとへまれ……

東部デイサービスに  
お世話になって  
高木 径子

三月に友生を卒業してすぐに東部デイサービスに行けるようになり幸せな子です。月曜日と木曜日ポーアイにリフト付きバスが迎えに来てくれるのを心待ちにしているようです。  
ワイン城、海遊館、三田にも植えと山へ海へとでかけた時、紙すきお菓子作りや住吉川の散歩と楽しいことばかりです。健康で動き廻れる私達でさえストレスがいつぱいあります。身動きもできず、日常のこ

おしらせ

りっぱな上屋ができました



### 友生養護学校 プール上屋完成

望望の水のシーズンがやってきました。今まで雨が降るとプールに入れないことがあったのですが、プール上屋が完成しましたので、これから雨の日でも大丈夫。  
七月一日、テープカットに始まり保護者に見守られながら、小学部の児童が入りました。そのあと引き続き、中尾先生の指導で、障害児の水泳の介助の仕方を、養護保護者会の一貫として、保護者も学習のときをもちました。

神樹の会  
虹の賞 受賞！  
「灘神戸生協 生活文化・福祉賞」  
去る五月二十三日神戸アイランドホールに於いて神樹の会が団体の部で虹の賞を頂戴いたしました。  
これは灘神戸生協が創立七十周年を記念して、県下の生活文化や福祉の分野で大きく貢献をした個人または団体を表彰し、心豊かな地域社会に高めることを願い、「生活文化・福祉賞」が設けられたものです。

強い日ざしに、せみたちの大合唱、まさに夏本番というところですが、皆様お元気でお過ごしでしょうか。会報二十四号をお届けいたします。ご協力下さいました方々に感謝申し上げます。もう秋のバザールの準備が始まります。健康に留意しながら頑張ってください。  
（林 沢田 山内 宮崎 武縄 西原）

## あしがき

とは、すべて介助が必要な子には外からの刺激も少なくストレスだらけ！落ちこんでいる時ほど人のココロがうれいものです。出かけていくと人がいて、出会うと、笑って、木の香りをかぎ、川の流れるに耳を傾け、自然の中に身を置くときと、「生きる力」がみなぎってくると信じます。ココロと身体のため、より快適な気分を毎日生活できるようにがんばって連れて行ってあげようと思います。